

平成 24 年度第 1 回出島処分場事業連絡調整協議会の概要

1 日時, 会場

平成 24 年 6 月 13 日 (水) 18:30 ~ 20:25

宇品老人いこいの家 (南区宇品御幸四丁目)

2 出席者

会長外 14 名出席

3 議事要旨

(1) 協議会の進行

平成 23 年度第 4 回協議会の議事概要の確認

整備工事について

場内水位等のモニタリング状況及び遮水工の性能確認方法の事例について

地域振興策について

(2) 発言要旨

【第 4 回協議会の議事概要の確認】

- ・ 健康被害が出ることがないように, 実施設計の中でしっかり検討してもらいたい。
十分配慮して, 実施設計して行く。
- ・ 使用前検査の時期が迫っているのに, 検査の要綱が出てこないのが不安である。
来年度の使用前検査実施までに, 皆さんに十分納得してもらえる検査方法をこの協議会の場で協議させていただきたい。

【整備工事について】

- ・ ボーリング調査の結果を示してほしい。
結果を分かりやすく示すようにする。
- ・ 毎月の工事工程を事前に知らせてもらいたい。
分かりました。

【場内水位等のモニタリング状況及び遮水工の性能確認方法の事例について】

- ・ 処分場の外側の護岸は整備されるのか。
計画はあるが, 着手時期等は未定である。
- ・ 漏れる危険性があるから外側の護岸を計画していたのではないのか。
外側の護岸の有無は処分場の機能には影響しない。
- ・ 現在の水位は 2.5m だが, 施設を実際に稼働させる際には, 3m に合わせるのか。
実際の水位の管理運用方法はこれから公社と県で検討していく。

- ・ 遮水シートの浮き上がり防止等 , 安全性の観点からの管理水位の考え方を明らかにしてもらいたい。
資料を用意して説明する。
- ・ 遮水シートの耐用年数は。
新しいものなので , 実際の耐用年数を実証したものはないが , 一番性能のよいものを採用している。処分場が役目を終えるまで機能を保てるものと考えている。
- ・ 処分場に廃止の基準があるなら , 具体的に資料で示してもらいたい。
次回資料として示す。
- ・ 土地利用の仕方などによって , どのようなものが溶け出してくるか変わってくることもあるかもしれないので , 検査は極力長く続けてもらいたい。
地元の皆様に説明し , 安心・安全な状態であると理解いただいた上ではじめて廃止できるものと思う。それまでの間 , 法律上義務付けられている検査を続けて行く。
- ・ 10 年後 , 半分以下しか埋まっていない場合 , 廃棄物以外のものも入れるのか。
確認書にも記載しているとおり , 基本的には廃棄物で埋めるよう努力するが , それが不可能な状況になった場合 , 他の埋立用材の確保についても協議させていただく。
- ・ 遮水性能の確認方法について , 他県事例に拘らず , 民家や観光港の近くであるという認識を持って , 県としてしっかり注意を払ってやっていただきたい。
その気持ちで進めている。また , 科学的な検査方法の話に関しては , 場所によって特段違いが出るものではないと考えている。

【地域振興策について】

- ・ 各地区要望事業の実施について , 他地区も含めた合意が必要になるのか。
他地区の合意が必要となるような性格のものではないが 均等額 3 千万円の範囲を超えるような場合には , 協議会に諮った上で調整することになると考えている。
- ・ 資料 8 中の「具体的な施設の決め方はどうするか」についてはどうなったのか。
事業内容の決め方については 時間の都合上 次回以降の議題とさせていただきたい。

担当事務局

広島県環境県民局産業廃棄物対策課

TEL : 082 - 513 - 2964 (ダイヤルイン)